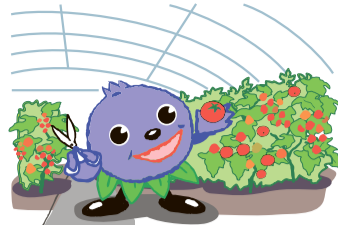




令和4年(2022年)
11/20
第1572号

市報

こだいら



ふるべー



申込制 胸部(肺がん・結核)健診……………3面
12月3日(土)～9日(金) 障害者週間……………5面
12月1日(木)～7日(水) TOKYO交通安全キャンペーン…7面

やさしいにほんごでのお知らせ



障がい者 支援事業所で 働いてみませんか

市内には、約130か所の障がい者支援事業所があり、利用者の日常生活に必要な支援などを行い、安心・安全に過ごせる居場所を提供しています。現場では、幅広い年齢層の職員が働いています。一緒に障がい福祉の現場で働いてみませんか。
問合せ 障がい者支援課 ☎042(346)9540

井上農場にて

障がい者支援事業所の仕事とは

例えば、こんな仕事があります

- ▷グループホームでの食事や洗濯、入浴などの日常生活の支援
- ▷放課後などに子どもたちの療育などを支援
- ▷受注作業やクッキー作りなど、作業所での就労支援
- ▷一人で外出できない方の外出時の付き添い
- ▷調理、買い物、入浴、着がえなど、利用者の在宅生活を支援

市内事業所で働く職員の仕事風景



農園での野菜収穫のサポート



施設利用者とのコミュニケーション



歩行訓練



カフェの開店準備

現場で働いている職員にお話を聞きました

日々の成長を実感できて楽しい

利用者が野菜の摘み取りなどの作業をする際のサポートをしています。前にできなかったことができるようになるなど、利用者の日々の成長を近くで見守れるので、毎日がとても楽しいです。また、自分が仕事で忙しかった際に、利用者から笑顔で励ましの言葉をもらった時は、とてもうれしく、もっと頑張りたいと思いました。



神馬さん
生活リハビリセンター
六三四
主な仕事 生活介助

働きやすい職場を目指して

あさやけ喜平橋食堂(お弁当作りや配達、カフェを運営)の施設長として、利用者の作業をサポートしたり、利用者や職員が気持ちよく働ける職場環境づくりをしています。ひとりひとりとしっかりコミュニケーションをとりながら、価値観を広げるなど、広い視野で仕事に取り組んでいます。大変なこともありますが、充実感があり、やりがいをたくさん感じられます。



細井さん
あさやけ喜平橋食堂
施設長

利用者と安心できる信頼関係を築きたい

施設利用者の生活全般の支援(着替え、入浴介助など)を行っています。利用者が気持ちよく生活できるようにするため、安心できる信頼関係を作ること意識しています。また、利用者の幸せにつながるためには何が良いのかを、自分の中でしっかり持つことも大切だと感じています。利用者が一人でも多く笑顔になれるように、これからも頑張っていきたいと思います。



塚腰さん
澄水園
主な仕事 生活介助

障がい福祉の仕事を紹介

集まれ 障がい福祉のしごとインこだいら 合同就職相談会

市内の障がい福祉の事業者が集まり、仕事を紹介します。隙間時間に働きたい、しっかり働きたい、初めてで資格がないけれど興味がある方など、お気軽にお越しください。働くうえで不安なことなどが相談できる、東京都福祉人材センターのブースもあります。また、障がい者支援事業所の利用者が作った製品を販売します。

とき 12月3日(土) 午前10時～午後3時
ところ ルネこだいら2階展示室、B1階レセプションホール
※駐車場はありません。

申込み 電話で障がい者支援課へ ☎042(346)9540



集まれ 障がい福祉の
しごとインこだいら

ドキュメンタリー映画 だってしょうがないじゃない

◆精神障がい者理解促進研修・啓発事業

監督と、広汎性発達障がいを持ちながら一人暮らしをする叔父との3年間にわたる交流を記録したドキュメンタリー映画です。支援のあり方を考えさせられます。

とき 12月3日(土) 10時開演 9時30分開場
ところ ルネこだいら中ホール
※駐車場はありません。

申込み 東京電子自治体共同運営サービスのホームページ(3面欄外QRコード)へ(ファクシミリ・電子メール可)

問合せ あさやけ第2作業所 ☎042(345)1564、FAX042(347)3315、
✉rikai-keihatsu_kodaira@asayake.or.jp



ドキュメンタリー映画
だってしょうがない
じゃない